空手・龍武会

加藤さん（2宇佐美中）、小川さん（1南中）

形県V ジュニア五輪へ

伊東市の全日本空手道剛柔流龍武会（石井有康理事長）の加藤万叶さん（宇佐美中2年）と小川風菜さん（南中1年）がJOCジュニアオリンピックカップ未来くん杯第21回全国中学生空手道選抜大会・形の部に県代表として出場する。このほど藤枝市の県武道館で実施された第21回県中学1・2年生空手道選抜大会（県空手道連盟主催）の形の部で優勝し、出場権を得た。

県大会には192人が出場し、学年・男女別で競った。加藤さんは全試合を5―0で完勝し、圧倒的な強さで2連覇を果たした。小川さんは予選を5―0で突破し、準決勝と決勝を4―1で勝ち抜いた。加藤さんは「再び全国に挑戦できるのが楽しみ。上位入賞を目指し全力で挑みたい」、小川さんは「全国では練習の成果を発揮し悔いが残らないよう頑張りたい」、石井理事長は「強豪がひしめく中での県1位は本当によくやった。全国切符を無駄にしないよう指導していく」と意気込みを語った。大会は来年2月26～28日に京都府のにっしんでんきアリーナで開かれる。

中学生の県大会に合わせ、第1回県小学生空手道選抜大会も実施された。同会からは形の部で山本みいささん（富戸小5年）が4位に入賞した。



県大会で好成績を収めた（左から）加藤さん、山本さん、小川さん（提供写真）